



(東京) 十一年三月三日

御召に依り急遽上京。宮内省に宿泊中の西園寺公は御下問に奉答のため各方面の情勢を聴取熟慮されつつある由であるが内大臣、侍従長及び後継首班の奏薦までには重臣の参入も相當繁かるべく平河御門は常に増して御警衛嚴を極めてある

寫眞は

一、参入繁き平河門